

令和4年12月 苫前町長 福士 敦朗

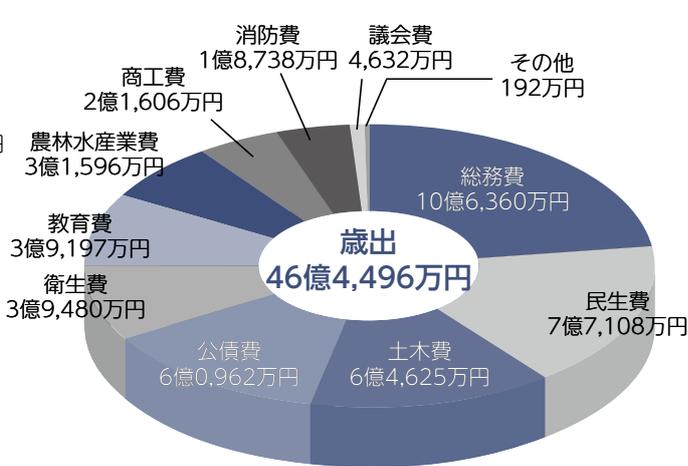
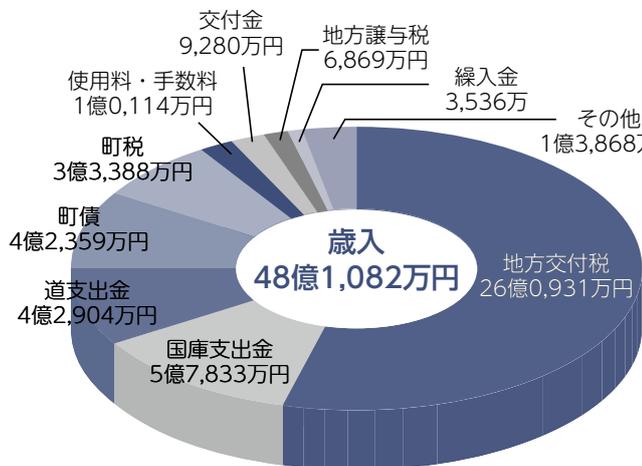
町では、年2回まちの財政事情を公表しています。今回は、令和3年度決算についてお知らせいたします。

一般会計

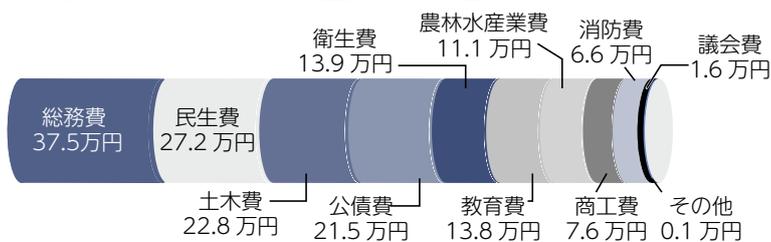
令和3年度一般会計の決算状況は歳入総額48億1,082万円に対し、歳出総額46億4,496万円であり、歳入歳出差引額1億6,586万円となり、歳入歳出差引額から令和4年度へ繰り越すべき財源として1,579万円を除き、実質収支額は1億5,006万円となりました。その収支黒字のうち1億4,500万円を財政調整基金に積み立てました。

前年度決算からの主な増減については、役場庁舎の耐震化及び苫前地区コミュニティセンター建設の大型投資的事業が完了したことにより、歳入では町債が8億3,051万円の減となり、総額14億3,482万円の減額となりました。また歳出では、歳入同様役場庁舎耐震改修事業及び苫前地区コミュニティセンター建設事業の終了に伴い総務費が10億7,617万円の大幅な減額となり、歳出総額14億3,034万円の減額となりました。

なお、今後も大型事業や既存施設の維持補修が考えられることから、将来を見据え計画的に実施し健全な財政運営に努めていくところであります。



◆町民一人に使われたお金は？〈総額163.7万円〉



◆わが町の貯金は？

基金の種類	残高
財政調整基金	20億3,861万円
減債基金	4,708万円
国鉄羽幌線代替輸送確保基金	1億7,637万円
文化振興基金	385万円
公共施設等整備基金	4億7,531万円
まちおこし基金	1,574万円
地域福祉基金	1億3,798万円
ふるさと基金	1,418万円
地域医療整備基金	600万円
森林環境譲与税基金	1,155万円
産業振興基金※	1億3,136万円
特別会計の基金	4億4,709万円
備荒資金組納付金	7億8,495万円
合計	42億9,007万円

※は貸付金を含む

◆わが町の借金は？(令和4年5月31日現在)

※公営企業債については、利息を含む。

種別	残高
一般会計(元金)	51億9,533万円
一般会計(利子)	9,565万円
水道会計	4億8,236万円
下水道会計	10億6,654万円
風力会計	8億1,054万円
合計	76億5,042万円

◆わが町の財産は？

建物	73,279㎡
土地	1,524㎡
出資金	1,182万円
貸付金	0万円
物品等	7,440万円以上

◆財政指標

区分	比率	説明
財政力指数	0.148	財政基盤の強弱を示し、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい調達できるか表しています。
経常収支比率	77.2%	人件費等の経常経費に、町税、地方交付税等の経常的な収入が充てられている割合を示します。
実質収支比率	5.08%	標準財政規模(一般財源の標準的な規模を示す数値)に対する実質収支の割合を示します。
実質赤字比率	-	一般会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
連結実質赤字比率	-	町のすべての会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
将来負担比率	-	町のすべての会計において将来負担すべき実質的な借金返済の標準財政規模に対する割合です。※算定されない場合「-」と表示。
実質公債費比率	8.6%	標準的な財政規模に対する実質的な借金返済(公営企業の借金返済等を含む)の占める割合です。
起債制限比率	4.7%	標準的な財政規模に対する借金返済の占める割合です。

特別会計の決算

《国民健康保険特別会計》

被保険者の医療費の7・8割給付、出産育児一時金や葬祭費などの給付を行っています。町内の国民健康保険の加入者数は433世帯、762人となっています(令和3年度末)。

○歳入	4億3,401万円
保険税	1億0,877万円
道支出金	2億8,105万円
繰入金	4,373万円
その他	46万円
○歳出	4億3,365万円
保険給付費	2億6,789万円
その他	1億6,576万円
◇貯金残高	1億2,946万円

《簡易水道事業特別会計》

町内全域に水道水を給水し、施設の維持管理を行いました。

○歳入	3億8,330万円
水道使用料	9,073万円
繰入金	4,687万円
その他	2億4,570万円
○歳出	3億8,253万円
給水事業費	3億1,233万円
借金返済金	3,801万円
その他	3,219万円
◇貯金残高	583万円
◇借金残高	4億8,236万円

《介護保険特別会計》

○歳入	4億3,289万円
介護保険料	6,834万円
国・道支出金	1億7,180万円
繰入金	7,664万円
その他	1億1,611万円
○歳出	4億2,158万円
保険給付費	3億6,082万円
その他	6,076万円
◇貯金残高	4,205万円

《下水道事業特別会計》

苫前及び古丹別両地区の下水浄化センターの維持管理並びに下水道の普及促進を図りました。

○歳入	1億9,493万円
使用料	2,289万円
国庫支出金	350万円
繰入金	1億5,308万円
その他	1,546万円
○歳出	1億9,487万円
下水道管理費	8,671万円
下水道事業費	678万円
借金返済金	1億0,138万円
◇貯金残高	16万円
◇借金残高	10億6,654万円

《後期高齢者医療特別会計》

老人保健制度に代わり平成20年4月から75歳以上又は65～74歳で一定の障がいのある方を対象に医療費の給付などを行っています。

○歳入	6,345万円
保険料	4,337万円
繰入金	2,000万円
その他	8万円
○歳出	6,342万円
広域連合納付金	6,312万円
その他	30万円

《風力発電事業特別会計》

○歳入	1億1,365万円
収益事業収入	1億1,361万円
繰入金	0万円
その他	4万円
○歳出	1億1,247万円
電気事業管理費	5,728万円
借金返済金	5,519万円
◇貯金残高	2億6,960万円
◇借金残高	8億1,054万円